

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 急性膵炎の前向き多施設観察研究 Multicenter prospective study in acute pancreatitis』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 助教 齋藤倫寛

【試料・情報の利用目的】

本研究は、急性膵炎患者さんを対象とした多施設共同研究で、東邦大学医療センター大橋病院消化器内科も参加しております。急性膵炎全体を予後予測評価の対象とし、急性膵炎に対する各治療法に関する詳細な項目の収集、長期予後の調査することを目的として、慶應義塾大学が主体となり計画しました。

この研究で得られる成果は、急性膵炎に対する各治療法に関する詳細な項目の収集、長期予後の把握が可能となり、今後の膵炎治療の進歩につながります。

【他機関への提供】

収集した試料・情報は解析・管理のため慶應義塾大学病院 内科学（消化器）講師 岩崎栄典 医師に提供します。提供は Web サーバーへの登録の形式で行います。

【研究に用いられる試料・情報】

病歴、検査結果、治療歴、予後などの臨床データ

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2023 年 11 月より利用を開始します/2023 年 11 月より提供を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大橋病院 院長 岩淵 聡

【試料・情報の取得方法】

対象者：2017年1月～2021年12月に急性膵炎を発症し東邦大学医療センター大橋病院消化器内科において診療を受けた方

方 法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

予定登録症例数：3年間で24例(研究全体での予定症例数：2000 例)

【研究組織】

代表施設名： 慶應義塾大学病院 内科学（消化器）

研究代表医師： 岩崎 栄典 役職： 講師

共同研究機関：計 40 施設

【利用する者の範囲】

東海大学医学部付属病院 峯徹哉
自治医科大学附属さいたま医療センター 柏浦正広
三重大学病院 飯澤祐介
名古屋大学医学部附属病院 松田直之
和歌山県立医科大学 宮本恭兵
宮城厚生境界坂総合病院 伊在井淳子
奈良県西和医療センター 森岡千恵
JA 広島総合病院 吉田研一
東京都済生会中央病院 中澤敦
千葉大学医学部附属病院 大島拓
大阪市立大学医学部附属病院 山本朋納
京都府立医科大学附属病院 阪上順一
藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 乾和郎
産業医科大学病院 真弓俊彦
滋賀医科大学 稲富理
東京医科大学 糸井隆夫
公立豊岡病院 小林誠人
関西医科大学附属病院 池浦司
武蔵野赤十字病院 安田英人
長崎大学病院 小澤栄介
大阪府済生会千里病院 澤野宏隆
日本大学病院 千葉宣孝
多摩総合医療センター 小倉祐紀
飯塚病院 江本賢
札幌医科大学 本谷雅代
横浜市立市民病院 小池祐司
日本医科大学千葉北総病院 齋藤伸行
大阪府済生会中津病院 江口考明
神戸大学医学部附属病院 池川卓哉
信州大学医学部附属病院 伊藤哲也
兵庫医科大学病院 白井邦博
昭和大学病院 北村勝哉
広島市立広島市民病院 後藤隆司
国立病院機構東京医療センター 浦岡俊夫
東北医科薬科大学 廣田衛久
君津中央病院救命救急センター 北村 伸哉
杏林大学医学部付属病院外科 鈴木裕
近畿大学医学部附属病院 竹山宜典
東北大学病院 正宗淳
秋田大学 古屋智規

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 齋藤倫寛

慶應義塾大学病院 内科学（消化器） 岩崎 栄典

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2023年12月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科

職位・氏名 助教 齋藤倫寛

電話 03-3468-1251 内線 2022